東海大学望星技術士会 役員会議事録(HP 掲載用)

東海大学望星技術士会 役員会議事録(HP 掲載用)	
表 題	東海大学望星技術士会 令和6年度 第4回役員会 議事録
1. 日時	2024年8月31日(土) 16:00~18:10
2. 場所	Web 会議(Zoom) 議事録作成担当:吉田倫夫
3. 出席者	【望星技術士会役員会】
(敬称略)	○役員(会計監事を除く) 参加 11 名、委任 7 名、計 18 名:役員総数 23 名
	役員の出席・委任数が過半数を占めているので本会は成立した。(会則第 18 条の 3)
	○会計監事1名、オブザーバー0名
4. 配布	(1) 令和6年度第4回役員会 討議事項会議次第
資料	(2) 令和6年度第3回役員会(前回)議事録
	(3) 令和6年度委員会報告:①総会・役員会運営委員会、②大学イベント運営委員会、
	③会員イベント運営委員会、④会報編集委員会(今回なし)、⑤会計委員会、⑥情報
	管理委員会、⑦大議連・技術士会連絡委員会(今回なし)、⑧その他(会員紹介集)
5. 確認・	【確認事項】
審議・報告	(1)前回議事録内容は原案のまま承認された。
事項・その	
他 	【報告事項・審議事項】
	(1)委員会報告(活動内容の報告と懸案事項の紹介)について
	①総会・役員会運営委員会
	①-1 定期総会開催報告
	・日時:令和6年7月20日(土) 1330~
	・場所:湘南キャンパス 19 号館 207 教室(Zoom による Web 方式併用) ・参加人数:会場 29 名(役員・教職員会員他、一次合格者 3 名を含む)、Web8 名(役
	・ 多加入数・ 云場 25 石(仅真・教職真云真他、 一久石俗有 3 石を召む)、 Webo 石(仅
	・開催内容:会長挨拶、開会宣言、議長選出、総会成立宣言
	・報告事項:令和5年度活動報告、会報概要
	・審議事項: 令和5年度会計報告・会計監査報告、会則改定、令和6年度役員選任、令
	和6年度活動計画案・予算計画案。審議事項はすべて承認された(Web 評
	決:91人)
	・事務局からのお願い:活動協力金のお願い、役員の募集
	①-2 特別講演
	・講師: 前田秀一先生(情報理工学部長)
	・テーマ:物理で考え化学で創るマテリアルを用いたデジタル加飾
	・参加者:会場 29 名(役員・教職員会員他、一次合格者 3 名を含む)、Web7 名
	①-3 記念撮影(協力:東海大学新聞)
	①-4 懇親会
	・場所:19 号館隣ログハウス
	・参加人数:役員・教職員会員他 24 人(一次合格者 3 名を含む)
	②大学イベント運営委員会
	②-1 第一次試験受験説明会の開催報告:静岡 C:5/27、湘南 C 土木工学科:6/6
	②-2 第一次試験直前激励会(湘南 C・土木向け)

- ・10 月上旬~中旬にかけての開催に向けて日程調整する。
- ・受験予定者 12 名が見込めることから対面開催とする。
- ②-3 第一次試験直前激励会(静岡 C・海洋理工向け)
- ・9月下旬~10月上旬にかけての開催に向けて日程調整する。
- ・受験予定者 12 名が見込めることから対面開催で調整する。
- ⇒【審議事項】講師 2 名を派遣するための交通費について、予算外ではあるが、30,000 円の支出を承認する。
- ③会員イベント運営委員会
- ③-1 委員会開催:8月23日 Web 開催し、講演会の開催に向けて、今後のスケジュールと役割分担を確認した。
- ③-2 令和 6 年度会員向け講演会
- ・講師: 丹治史弥先生 体育学部 競技スポーツ学科助教 (陸上競技部駅伝チームコーチ)
- ・講演内容:『アスリートの競技能力向上目指し低酸素環境下での練習メソッド探る』
- ・開催日時:9月23日(月・祭)14:00~15:30
- ・開催方法:Zoom によるWeb 開催方式。
- ・進捗状況:8月12日に会員向け案内を事務局より送付済。現在の参加申込み12名。
- ⇒【審議事項】再度の案内を事務局から発出する。当会会員を対象として役員から個別 に会員へ参加を案内する。
- ⇒【対応事項】事前に丹治先生と Web 会議でのデモンストレーションを行い Web 環境の確認等を行う。
- ④会報編集委員会
- ・会報の編集方針:第9号は、創立10周年記念号とし、会報の中に特集を組む。
- ・個別イベント報告:これまで通り作成し、HP に掲載する。会報は記事が多すぎる傾向になるので、会報には集約した形で掲載することを検討したい。
- ⑤会計委員会
- ・活動協力金:現在、前年からの前受金1名20,000円、総会前2名8,000円、総会後4名30,000円、合計7名58,000円。
- ⇒【審議事項】前年からの仮受金:会計細則の内容について、「大学からの講演会等に伴う個人への報酬については、個人の収入とする」ことを確認し、入金済みの仮受け金は本人へ返却する。会計細則は下記のように改訂する。なお、会計に際して疑義が生じた場合は、会計担当へ事前に相談することを徹底する。
- ⇒【審議事項】会計細則:「事業活動等で大学・企業等からの役員への報酬は個人収入と し、本会の収入には含まない」ことを第1条3項に注)書きで追加する。
- ⑥情報管理委員会
- ⑥-1 ホームページ (HP) の更新について
- ・進捗なし。HPの更新を進める。
- ⑥-2 フェースブック (FB) の運用について
- ・総会の記事など適時、有効に情報発信できている。
- ⑦大技連・技術士会連絡委員会
- 特になし

- 8 その他
- ⑧-1 工学部機械系学科への出前授業対応
- ・会長から機械工学科、機械システム工学科の先生方を紹介いただき、8月5日に面談した。先生方からはJABEEに関して始めた経緯・実績、OBの仕事については同窓会を通じて授業の講師を依頼しているなどの情報を提供いただいた。
- ・その後、入門ゼミナールを担当する落合先生より、1コマの授業依頼があり、機械部門の当会会員に担当いただくことで、進めたい。
- ⑧-2 今後の出前授業、技術士第一次試験激励会の準備と体制の確認
- ・大学イベント運営委員会報告(本議事録②)に記載。
- ⑧-3 ホームカミングデーへの対応(同窓会との調整、本会としての対応)
- ・同窓会との繋がりを維持する観点からも、講演を継続する。講演者の選任は今後。
- ・当会から同窓会(高橋副会長)へ連絡して、進捗を確認する。
- (8)-4 会員紹介集の配信(記載内容のバランス化誘導(特に独立技術士))
- ・独立技術士の掲載数が少ない。独立技術士は、技術士の到達点の一つの形である。企業内技術士による所属企業の紹介とは PR の形が異なる。
- ・事務局から独立技術士の会員へ個別にお願いする。
- ・会員イベント委員会にて独立系技術士の会員の方々の活動報告会(企業内技術士の会員の方々の会社紹介含む)を企画してはどうかとの意見が出された。⇒会員イベント委員会の次年度のイベントとして検討する。
- ⑧-5 新任常任幹事の役割担当
- ・本人の希望を確認した上で、副会長と事務局で調整し、役員会に諮る。
- ⑧-6 役員人事選任の考え方整理
- ・副会長と事務局で任期など課題を整理し、原案を役員会に示す。
- ⑧-7 会計内規運用の確認と共有化
- ・会計委員会報告(本議事録5)に記載。
- ⑧-8 会員名簿管理体制の補強と分担
- ・実質一人で対応している状況を改め、増員するべく、副会長と事務局で調整する。
- (2) 次回役員会開催
- ・開催日時:9月28日(土)16時~

以上